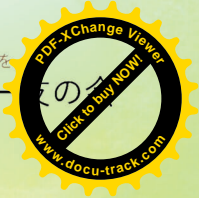


アレルギーを越えて。あなたらしい生き方を
認定 NPO 法人 日本アレルギー友の会



第100回 記念講演会

アトピー性皮膚炎・小児食物アレルギー・喘息 講演会、患者体験発表と医師からのアドバイス

次世代への希望をつなぐ アレルギー治療の進化と未来

2026年6月7日(日) 13:00~16:00

会場 (ワйм貸会議室神田)
&同時オンライン開催

※先着順。後日視聴も可能。詳細は裏面にて。

参加無料
要事前申し込み >>>



※締切：2026年6月5日(金) 17:00迄

【第一部】講演

※今回の講演会ではQ&Aの実施はありません。あらかじめ、ご了承ください。



アトピー性皮膚炎の病態と治療

順天堂大学医学部 皮膚科学 教授 渡邊 玲 先生

<略歴>

2001年 東京大学医学部医学科 卒業
2001年 東京大学医学部附属病院・東京厚生年金病院皮膚科研修医
2003年 東京大学大学院医学系研究科外科学専攻 博士課程
2007年 東京大学医学部附属病院皮膚科助教
国立国際医療センター医系技官
2009年 Research fellow, Brigham and Women's Hospital

2014年 東京大学医学部附属病院皮膚科助教
2014年 同講師
2015年 筑波大学医学医療系皮膚科講師
2020年 大阪大学大学院医学系研究科寄附講座准教授・共同研究講座特任准教授
2023年 順天堂大学医学部皮膚科 教授



食物アレルギー診療の進歩 — 最新の治療と新たな疾患の知見

国立成育医療研究センター 免疫アレルギー・感染研究部 部長 森田 英明 先生

<略歴>

2001年 慶應義塾大学医学部 卒業
2001年 慶應義塾大学医学部 小児科学講座入局
2012年 慶應義塾大学大学院 医学研究科 博士課程修了
学位取得
2012年 国立成育医療研究センター研究所 免疫アレルギー研究部
研究員

2013年 チューリッヒ大学 Swiss Institute of Allergy and Asthma Research 研究員
2016年 国立成育医療研究センター 免疫アレルギー・感染研究部 アレルギー研究室
室長
2020年 国立成育医療研究センター アレルギーセンター免疫機能評価支援室
診療部長 (併任)
2025年 国立成育医療研究センター 免疫アレルギー・感染研究部 部長 (現職)



大人のぜん息 本当に大切な8つの話

国立病院機構相模原病院臨床研究センター 特任院長補佐・特任研究部長 谷口 正実 先生

<略歴>

1981年 浜松医科大学医学部卒業
同病院での研修、大学院、医員を経て
1988年 藤枝市立志太総合病院 呼吸器科医長
1994年 藤田保健衛生大学 呼吸器内科講師
1997年 米国バンダービルト大学肺研究センター研究員

1999年 国立相模原病院アレルギー科医長 喘息研究室長
2014年 国立病院機構相模原病院臨床研究センター長
2020年 湘南鎌倉総合病院 免疫・アレルギーセンター長
2023年 国立病院機構相模原病院 特任院長補佐・特任研究部長
(兼任：藤田医科大学医学部客員教授、順天堂大学連携大学院客員教授)

【第二部】患者体験発表：患者のリアルな体験談と解決へのアドバイス

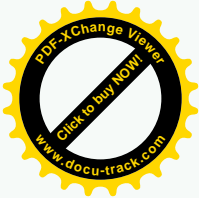
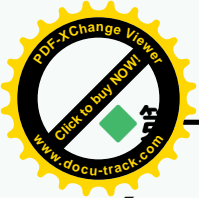
当会の患者・ご家族様(事前選出)にご協力いただき、アトピー性皮膚炎、小児・食物アレルギー、喘息の各疾患と向き合ってきた壮絶な体験をお話しいたします。それぞれの事例について、講演講師ならびに当会常任顧問のアレルギー専門医より、解決に向けたアドバイスをいただきます。

主催：認定NPO法人 日本アレルギー友の会

後援：厚生労働省 / 東京都 / 千葉県 / 独立行政法人環境再生保全機構

公益社団法人日本医師会 / 公益財団法人日本アレルギー協会 / 一般社団法人日本アレルギー学会 / 一般社団法人日本小児アレルギー学会

公益社団法人日本皮膚科学会 / 日本臨床皮膚科医会



第一部：講演概要

【アトピー性皮膚炎】アトピー性皮膚炎の病態と治療

「アトピー」は、ギリシャ語で「奇妙なこと」「普通でないこと」を意味する言葉を語源としています。その言葉通り、疾患像をつかみにくいかもしれませんが、近年の研究で、アトピー性皮膚炎の病態が明らかになってきました。今回は、アトピー性皮膚炎の病態について、新規治療薬を含む治療法の作用機序や注意点について、また日常生活で気をつけられることについて、皆さんと共有したいと思います。

【小児・食物アレルギー】食物アレルギー診療の進歩 — 最新の治療と新たな疾患の知見

近年、食物アレルギーの原因として木の実類などの患者が増加しており、診療の考え方も大きく変化しています。本講演では、新たなアナフィラキシー治療薬の登場や経口免疫療法の進歩、さらに食物蛋白誘発胃腸炎など新たな疾患概念について最新の知見を解説します。患者さんやご家族が安心して日常生活を送るための正しい知識と今後の治療の展望をわかりやすくお伝えします。

【喘息】大人のぜん息 本当に大切な8つの話

大人のぜん息がなかなか良くならないのには、実はあまり知られていない理由があります。本講演では、「その症状は本当にぜん息なのか」「長引く咳は、咳ぜん息やぜん息悪化とは限らない」「薬だけでは良くならない理由」「見逃されている環境アレルゲン検査の重要性」「吸入ステロイドの正しい理解」、そして「生物学的製剤はまず試して実感する時代へ」など、これまであまり語られてこなかった大切なポイントを、わかりやすくお伝えします。

◆第二部

講演講師と当会常任顧問の3人の先生からアドバイスをいただきます。

【アトピー性皮膚炎】東京通信病院皮膚科客員部長・あたご皮フ科副院長 江藤 隆史 先生

【小児・食物アレルギー】帝京大学ちば総合医療センター第三内科（呼吸器）教授 山口 正雄 先生

【喘息】安藤・間診療所所長 坂本 芳雄 先生

【ご参加・お申し込み方法】

▶現地にて参加 **先着30名様**

開催会場：ワйм貸会議室 神田

(千代田区内神田1-18-12、神田駅 徒歩5分)

▶同時オンライン配信を視聴 **先着500名様**

オンライン会議システム「Zoom」にて配信

※「Zoom」は、Zoom Video Communications, Inc.の登録商標です。

＼参加希望の方／



ピンクのQRコード（右上） または当会ホームページ内 講演会案内ページより専用フォームへアクセスいただき、必要事項をご入力の上、お申し込みください。当日までにメールにてご案内をお送りいたします。

◎別途お申し込みで**アーカイブ**をご視聴いただけます

▼後日視聴申込用

「当日参加できない」「講演を見直したい」といったご要望にお応えし、ご希望の方には**後日視聴用のURL**をお送りしております。合わせてご活用ください。
(申込締切：2026年6月30日（火）)



本イベントに関するお問い合わせ



認定NPO法人
日本アレルギー友の会

〒135-0002 東京都江東区住吉2丁目6-5 インテグレート村上ビル 3F
Mail : info@j-allergy.or.jp
TEL : 03-3634-0865 (毎週火・土 11:00~16:00)